

3 確かな学力

具体的な内容		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員(学校評議員)のコメント
意欲的に学習に取り組み「分かった・できた」を実感している	前期	おおむね良好	おおむね良好	今日のかがやき集会では、自分たちが調べたことを、自信をもって堂々と発表していた。読書に関しては、家読書の習慣化、図書委員による工夫された活動、ボランティアの方々の御尽力等により、よい方向性にある。児童と保護者のアンケート結果にギャップがあるので、親子で本に親しむ機会を更に奨励するなど、保護者を読書活動に巻き込む取組を引き続き推進してほしい。家庭学習への取組も充実してきた。学習時間の確保はもちろんだが学習の質を向上させるため、今後は、音を遮断するなどして集中して学習に臨む習慣づくりを子どもや保護者に啓発してほしい。学習内容の理解に関して保護者の肯定率がやや低下していること、学習状況調査等に取組の結果をもっと反映させてほしいことから評価を「おおむね良好」とした。
	年度	良好		
評価指標			主な取組	自己評価B 前期 年度
⑤自分の思いや考えをもち、生き生きと伝え合う児童の育成			問いを生かした学習計画 体験的で問題解決的な学習 体育科授業の充実	4 4
			ゴールを明確にした言語活動 考え・思いを伝え合う活動	4 4
⑥基本的学習習慣の形成、家庭学習と読書の習慣化			学団別学習の約束、学習ステップアップ、話型・聴型、ノート展、声のものさし	3 4
			家庭学習の習慣化、家読書、読書タイム・読み聞かせ	3 4

学校の改善策	【前期→後期】
	<p>⑤ 授業の分かりやすさや学習内容の理解に関する項目では、保護者、児童ともに肯定率が高く、授業改善の成果が表れつつあるようだ。また、今年度は体育科授業を中心として、他教科や様々な場面においても児童が考えや思いを伝え合う活動を意図的に設定してきた。考えを書いてから発言することはどの児童も概ねできているが、急に発言を求められるような場面では自主的に発言する児童は少なく、声の大きさや話し方についても繰り返し指導が必要である。</p> <p>⑥ 家庭学習や読書への取組については、保護者と児童の意識に大きな差があることが分かった。家庭学習強調期間やノート展、学年通信等を通じておすすめの手帳を家庭へ知らせたり、学校で行っている読書に関する取組(読み聞かせ、おすすめの本紹介、読書家ランキング等)をより積極的に家庭へ知らせる活動を考えたい。また、家庭学習も読書も児童一人一人がその質を更に向上できるように、個に応じた指導にも努めていきたい。</p>
	【後期→次年度】
	<p>⑤ 学習指導に関しては、体育の授業研究会のみならず、研究部から提案された「ちよこつと授業を見合う会」などの機会を活用しながら授業改善に努めることができた。児童が自分の思いや考えをしっかりともち、意欲や見通しをもって毎時間の学習活動に取り組んでいけるよう、今後も学校全体として研修に努めていく必要がある。生き生きと伝え合うということに関しては、自分の考えを瞬時にまとめる力や、進んで発言したり明るい声で話したりすることなどについて、さらに指導や支援が必要である。次年度は統合も見据え、大人数の中でも物怖じせず話し合うことができるよう、よりよいモデルを示したり、トレーニングの機会を設けたりしていくことが必要であると考え。</p> <p>⑥ 保護者、児童ともに、読書の取組に関する肯定率が前期を大きく上回り、9割の児童が読書好きだということが分かった。これは図書ボランティアのみなさんや図書委員会の活動、毎週の家読書や長期休業中の親子読書への啓発活動などの成果が表れてきているものと考えられる。家庭学習については、担任以外の教職員が励ましの言葉を添える「シャッフル赤ペンチェックデー」を設定し、児童の意欲を高めた。今後も家庭と連携し、習慣化や内容の向上を図っていきたい。</p>

【各種データ】					
保護者アンケート		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
③	子どもは、学習の内容を理解している。	3.1	85	3.2	83
④	子どもは、家庭学習の習慣ができています。	2.9	74	3.2	81
⑤	子どもは、楽しんで読書をしています。	2.9	65	3.0	70
⑬	授業は分かりやすく工夫されている。	3.5	98	3.5	99
児童アンケート		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
①	授業中は先生の話をよく聞いて、集中して取り組んでいますか。	3.5	91	3.6	92
②	授業中は、できるだけ自分の考えを発表するようにがんばっていますか。	3.4	87	3.4	87
③	勉強に使うものは、忘れずにきちんと持ってきていますか。	3.4	89	3.4	92
④	学校の勉強はよくわかりますか。	3.5	92	3.4	89
⑤	家庭学習を毎日続けていますか。	3.7	94	3.7	93
⑥	読書をするのが好きですか。	3.3	79	3.6	91
職員個人評価		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
⑤	問いを生かした学習計画 体験的で問題解決的な学習 体育科授業の充実	3.1	100	3.5	100
⑤	ゴールを明確にした言語活動 考え・思いを伝え合う活動	3.0	89	3.3	100
⑥	学団別学習の約束、学習ステップアップ、話型・聴型、ノート展、声のものさし	3.4	100	3.5	100
⑥	家庭学習の習慣化、家読書、読書タイム・読み聞かせ	3.2	100	3.5	100

自己評価A及び外部評価の評価区分
○きわめて良好
○良好
○おおむね良好
○やや不十分
○努力を要する

自己評価Bの評価基準	
5	実現状況は極めてよく意識も高い／達成率91%以上、前年度比108%以上
4	実現状況は良好で意欲もある／達成率80～90%、前年度比103～107%
3	実現状況は概ね良好／達成率60～79%、前年度比98～102%
2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定／達成率50～59%、前年度比93～97%
1	実現状況は不十分で努力を要する／達成率49%以下、前年度比92%以下